



囲炉裏のある築百年の古民家、グリーンツーリズムの宿「羽須美クラシック宿泊所」



休耕田であった棚田を活用したフキの収穫体験。
身近な地域資源の再発見につながった。



宿泊所前での都市住民との交流会の様子。

●事例の概要

- 集落の活性化を何とかして図ろうと、空き家であった古民家を改修して都市農村交流の拠点として活用する提案がなされ、日南川交流会が設立された。
- 豊かな自然と谷あいの棚田地域の景観を活かし、都市住民を古民家で温かく迎え、「第2のふるさと」として都市住民に癒しの空間を提供している。
- 古民家を現代の法規制に合わせるのには非常に困難が伴い、改修の指示が多数あったことなど開設に至るまでには住民の努力には大変なものがあった。

○評価のポイント

邑南町は中国山地の中山間地域で広島県との県境に位置し、平成16年10月1日に羽須美村、瑞穂町、石見町の3町村が合併してできた町で、日南川集落の位置する旧羽須美村は県内で最も高齢化率の高い地域である。

こういった状況の中、集落の活性化を何とかして図るべく、村の出身者が里帰りしたくても泊まる所がない、気軽に泊まれる宿泊施設を提供できないかという思いをきっかけに、古民家を改修して都市農村交流の拠点として活用する提案がなされ、平成15年11月、日南川交流会が設立された。

古民家を現代の法規制に合わせるのには非常に困難が伴い、改修の指示が多数あったこと、

昔から山水を利用している飲み水一つにしても水質検査を求められるなど、宿泊所開設に至るまでに住民は大変な努力を必要とした。

豊かな自然と谷あいの棚田地域の景観を活かし、都市住民を古民家で高齢者の地域を活かしながら温かく迎え、「第2のふるさと」として都市住民に癒しの空間を提供しており、建設的な議論が皆無といってよかった集落にも未来を語れる活気が戻った。

このように本事例は住民が補助に頼らず交流事例を行うには何が障害で、何が問題なのかを提起することとなったものであり、他の地域に及ぼした影響も大きい事例である点が評価された。



お餅づくりで地区出身者と交流。



都会へ出ている日南川地区出身の皆さんを招待し、昔を語り、田舎料理を食して、交流をはかった。

オオナンチョウ
島根県 邑南町



国勢調査人口

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
25,547	17,919	15,117	14,456	13,866

人口増減率

H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7
△45.7	△22.6	△4.4	△4.1

高齢者・若年者比率(12年)

高齢者比率	若年者比率
37.4	11.4

交通のご案内

- 自動車** 中国自動車道三次ICから国道54号、主要地方道庄原作木線経由45分 31.7km
- 鉄道** JR三江線口羽駅からバス26分
- 飛行機** 出雲空港から国道54号経由自動車120分

団体連絡先

- 名称** 日南川交流会
- 所在地** 〒696-0603 島根県邑智郡邑南町上田944
- 電話番号** TEL (0855) 87-0352
- URL** <http://fish.miracle.ne.jp/maesako/>